

Another Tokyo TAMA 通信

2019 (令和元) 年 5月号

発行：多摩観光推進協議会事務局
TEL：042-595-7241 Email：kankou@shoukokai-tokyo.or.jp

ご挨拶

紫陽花の花が日ごと色づき梅雨の訪れを感じる季節となりました。先月の多摩観光推進協議会へのご参加及び、多摩観光推進協議会への日頃のご理解・ご協力に大変感謝申し上げます。
今回の会報では平成30年度実施事業及び平成31年(令和元年)度の事業計画のご報告、並びに東京多摩をより楽しむための観光アイテムのご案内などをさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

4月24日

第3回多摩観光推進協議会開催



平成31年4月24日にフォレストイン昭和館にて第3回多摩観光推進協議会が開催されました。当日は代理の方のご出席も含め37名の会員の皆様のご出席をいただきました。協議会で承認・決定された主な内容を簡単にご報告いたします。

【議題】

第1号議案：「平成30年事業報告について」

- 多摩の魅力発信マップ等プロジェクト報告
「観光マップ(沿線編)」や「観光図鑑(自然編)」を作成
 - ①観光マップ沿線編：JR中央線(吉祥寺～高尾)
西武線新宿(東伏見～東村山)
西武線池袋(保谷～秋津)
各日本語版20,000万部 英語版15,000万部
 - ②観光図鑑「自然」編：15種(セットと単品を作成)
日本語版5,000セット、英語版4,000セット
日本語版各8,000枚、英語版3,000枚
- 古民家活用の宿泊体験モデルプロジェクト報告
 - ①檜原村の古民家2棟での宿泊体験実証実験及び古民家宿泊モニターツアーを実施
 - ②西多摩地域以外の古民家を活用した宿泊実証実験を実施
- 多摩を巡る観光ルート開発モデルプロジェクト報告
 - 〈西多摩地区〉①宿泊体験モニターツアーを実施
②有料の日帰りツアーを実施
③複数の観光地を巡る回遊性イベントを実施
 - 〈南多摩地区〉①スマホを使った回遊性イベントを実施
②重ね押しスタンプラリーを実施
 - 〈北多摩地区〉5市の観光施設等を巡るカードラリーを実施
- 情報発信プロジェクト報告
 - ①「AT-TAMA」サイトの動画コンテンツを追加
 - ②Twitterの新規開設：H30.7.3開設
 - ③多摩観光推進協議会ホームページ新規開設：H30.9.18開設

第2号議案：「平成31年度事業計画(案)について」

- 多摩の魅力発信マップ等プロジェクト計画
「観光マップ(沿線編)」や「観光図鑑(遊・食編)」を作成
 - ①観光マップ沿線編：青梅線を基幹として五日市線・八高線(一部)を含む多摩エリア編を作成
 - ②観光図鑑「遊」「食」編：15種を作成
- 古民家活用の宿泊体験モデルプロジェクト計画
 - ①檜原村の古民家での宿泊体験と地域の観光資源を活用し、今後の古民家宿泊事業のモデル事業(自主運営を目指す)として実施
 - ②国立の古民家と民泊事業の宿泊施設を利用し、地域での体験と地域の観光資源を活用した地域連携民泊モデル事業を実施
- 多摩を巡る観光ルート開発モデルプロジェクト計画
 - 〈西多摩地区〉①宿泊体験モニターツアーを実施
②複数の観光地を巡る回遊性イベントを実施
 - 〈南多摩地区〉①スマホアプリを使ったゲーム感覚回遊性イベントを実施
②ラグビーワールドカップ関係市を巡る回遊性イベントを実施
 - 〈北多摩地区〉5市の観光施設等を巡るカードラリーを実施
 - 〈多摩全域〉ホテルに滞在する外国人を多摩地域に誘致するためコンシェルジュを対象に日帰りモニターツアーを実施
- 情報発信プロジェクト計画
「AT-TAMA」サイトの動画コンテンツを追加
他サイトコンテンツとの連携

村越政雄会長は冒頭に「今年はラグビーワールドカップ2019が9月に開催され、来年はいよいよ2020年オリンピック・パラリンピックを迎えることになり、より多くの外国人旅行者が日本を訪れることになる。しかし、多摩地域を訪れる外国人観光客は、一番多い吉祥寺・三鷹でも東京都全体の4.7%、西多摩地域の奥多摩や青梅・御岳山においては1%にも達していない。そのため、多摩地域の持っている魅力ある観光資源を大いにPRし、多くの外国人旅行者等に足を運んでいただけるように、その役割を担っていくのが、行政圏を越えて広く連携することができる多摩観光推進協議会である。」と挨拶をされ、協議会が始まりました。

事務局より第1号議案「平成30年度事業報告」と第2号議案「平成31年度事業計画(案)」について説明が行われ、両議案とも満場一致により決定されました。

